

2019年度事業実施報告書

公益財団法人として、公益性や透明性の確保に努め、障がい者スポーツの普及振興と障がい者スポーツに対する県民等の応援や支援の輪を広げるため、2019年度は下記の事業を実施しました。

今年度は平成から令和に元号が変わり、10月の台風19号災害、令和2年2月以降の新型コロナウイルス感染症の影響で各種事業や会議が開催できない状況となりました。

I 協会の運営

1 会議の開催

公益財団法人理事会	第1回 2019年6月12日	第2回 令和2年3月17日(書面)
公益財団法人評議員会	第1回 2019年6月27日	
普及強化委員会	2019年6月12日	

2 会員の拡大

協会の健全な発展のために、県民の障がい者スポーツに対する意識の高揚とスポーツ振興を図るため、広く県民から賛助会員を募りました。

会員の状況（令和2年3月末現在）

区 分	会 員 数
賛助会員	174名
団 体	107団体

II 事業の実施

1 障がい者スポーツ大会の開催事業

第19回長野県障がい者スポーツ大会	県と共催	9月8日(日)	松本平広域公園陸上競技場ほか	選手・役員等約1,600名
第41回長野県障がい者スキー大会	県からの委託	2月1日(土)～2日(日)	長野市飯綱高原スキー場	雪不足により中止

2 長野車いすマラソン大会事業

2019年4月21日（日）に開催された第15回長野車いすマラソン大会の事務局運営、大会運営を行いました。

50名のエントリーがあり、48名の選手が出走、46名が完走されました。曇り空でほとんど風の無い状況の中、新たに公認を受けたコースでのレースとなりました。沿道からの温かい声援を受け、選手の皆さんはゴールを目指して白熱したレースが展開されました。

T53/54クラスでは、千葉県の樋口政幸選手が2年連続8度目の優勝を飾りました。

関連事業として、フォトコンテスト及び写真展、学校や企業等への車いすアスリート講演会（講師2名、派遣先5か所）の開催、ピンバッチ並びにエコバックの販売を行い、障がい者及び障がい者スポーツへの理解促進を図りました。

3 全国大会への選手団派遣事業

- (1) 2019年10月12日～14日に茨城県で開催される予定であった、第19回全国障害者スポーツ大会へ長野県選手団として選手・役員 70名を派遣しました。

個人競技	陸上、水泳、卓球、アーチェリー、 フライングディスク、ボウリング	選手 38名
団体競技	—	—

今回は台風19号の影響により移動前の10月9日に水泳競技が中止となり、10日にバスで県下3地区から茨城県に向けて出発しましたが、午後現地に着いた段階で全競技中止となりました。

茨城県で一泊して、翌11日に台風被害の大きくならないうちに長野県に戻りました。

- (2) 全国大会出場者の競技力向上のため、第19回全国障害者スポーツ大会の個人競技種目選手を対象として、長野県障がい者福祉センター（サンアップル）を会場に、2回計4日間（5月25日・26日、9月21日・22日）合宿を実施しました。

4 全国大会のブロック予選会（団体競技）への派遣事業

第19回全国障害者スポーツ大会等北信越・東海地区予選会への選手・役員の派遣を支援しました。

種 目	開 催 日	開催場所	選手役員数	成 績
車椅子バスケット ボール 男子	5月25日～26日	三重県津市	11名	一回戦で富山県に敗退
グランドソフトボール (視覚障害者)	5月19日	石川県金沢市	18名	北信越ブロック大会優勝 代表決定戦で静岡県に敗退し準優勝
バレーボール 女子 (聴覚障害者)	6月16日	岐阜県山県市	10名	準決勝（二回戦）で岐阜県に敗退
バスケットボール 男子 (知的障害者)	6月8日～9日	岐阜県岐阜市	14名	決勝で愛知県に敗退し準優勝
バスケットボール 女子 (知的障害者)	6月8日～9日	岐阜県岐阜市	9名	準決勝（二回戦）で静岡県に敗退
フットベースボール (知的障害者)	6月9日	新潟県新潟市	18名	準決勝（二回戦）で福井県に敗退
バレーボール (精神障害者)	6月9日～10日	新潟県北蒲原郡聖籠町	13名	決勝で名古屋市に敗退し準優勝
野 球 (ろうあ者体育大会)	6月29日～30日	福井県越前市・鯖江市	12名	準優勝し全国大会に出場後、東京都に敗退

5 地域コーディネーター活動事業

東京パラリンピックのムーブメントを活用して、障がい者が身近な場所で運動・スポーツに参加できる機会の拡大とスポーツを通じた共生社会づくりを強力に推進し地域のスポーツ団体等の相互連携の調整役を担う「地域コーディネーター」を設置して3年が経過しました。

※地域コーディネーター 加藤 正（1988年ソウルパラ夏季大会以下4回連続パラ冬季大会出場）

- ・障がい者に、運動・スポーツの喚起（ボッチャの普及）や必要な人に必要な情報の提供
- ・一般スポーツ団体等に、参加受入の開拓、相談、指導者紹介、地域の支援者ネットワークづくり

2019年度実績

①訪問 167件（市町村、福祉施設、学校（養護舎）、企業等）、②相談 404件、③関係会議 11件

6 障がい者スポーツ指導者養成事業

（1）県からの委託を受け、障がい者スポーツ指導員を養成するため、7月13～14日、27～28日の4日間、長野市長野県障がい者福祉センター「サンアップル」（長野市下駒沢）で研修会を開催しました。

（受講終了者 26名）

（2）県からの委託を受け、大学連携による障がい者スポーツ指導員養成研修会を9月25日～平成29年1月15日までの12日間、公立大学法人長野大学（上田市下之郷）で開催しました。

（受講終了者 11名）

7 競技団体支援事業

協会加入競技団体（29団体）を対象に、各団体の選手育成強化及び活動促進を目的に助成しました。

2019年度は、21団体を対象として事業を実施しました。

強化練習事業	選手強化を目指すための事業に対し助成	11団体
選手派遣等事業	共用の競技用具の購入及び全国大会等への選手派遣事業に対し助成	17団体
競技普及事業	競技普及、指導者・選手養成の事業に対し助成	12団体
大会開催事業	各競技の大会開催事業に対し助成	8団体

8 パラリンピアン育成支援事業

2019年デフリンピック、2020年パラリンピック開催を控え、本県関係選手がパラリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、期待できる有望選手に対し競技団体を通じて支援しました。

2019年度指定選手

補助対象競技団体名	指定選手名	
障がい者水泳クラブ ウルトラ・スターズ	2名	畑 遼一、前川直輝
長野県身体障害者卓球協会	3名	小澤摩由美、玉井英雄、中島拓哉

長野県パラ水泳協会	2名	小祝千果、中東郁葉
長野県ボッチャ協会	2名	高野雅也、山田 舜
長野パラ陸協	2名	小林和久、中田裕美
長野県聴覚障害者協会	1名	中村晃大
長野県ボート協会	1名	前田大介
日本パラ・パワーリフティング連盟	1名	馬島 誠
計（8競技団体）	14名	

9 パラ駅伝事業

2020年東京パラリンピックに向け、障がい者への理解を深めるため3月15日(日)に「パラ駅伝2020」が東京の駒沢オリンピック公園陸上競技場及びジョギングコースで開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響を受け開催中止となりました。

今回で5回目となり、全国から18チームが出場し、1人2.525キロずつ計8人で20.2キロを競う予定でした。

10 障がい者スポーツ振興事業

長野県障がい者スポーツ指導者協議会が持つ機能や力を結集するため、障がい者スポーツ活動環境推進事業として、障がい者（児）に運動、スポーツの楽しさを体験してもらうとともに、地域の支援ネットワークの構築等のためスポーツ体験教室を開催しました。

また、障がい者スポーツのすそ野及び応援の輪の拡大を図るため、障がい者スポーツの支援・指導に携わる指導員等を対象に、長野県障がい者スポーツ指導員研修会を指導者協議会が中心となって開催しました。

(1) スポーツ体験教室

地 区	開催日	開催場所	参加者	体 験 種 目
東信地区	9月29日	東御中央公園第一体育館	68名	ボッチャ、車いすバスケットボール
中信地区	10月26日	大町市総合体育館	76名	ボッチャ、フライングディスク、スポーツ吹矢、お楽しみスポーツ
北信地区	12月1日	長野市もんぜんぶら座	16名	講演会、ボッチャ、ラジオ体操、ダンス

(2) 長野県障がい者スポーツ指導員研修会

開催日	開催場所	参加者	内 容
2月9日	上伊那郡宮田村 農業者トレーニングセンター	29名	障がい者スポーツフライングディスク講習会 「資格認定に準じた講習会」 講師 長野県障害者フライングディスク協会 (高久義行・酒井雅木・森下 学)

11 地域スポーツ活動支援事業

(1) キッズ支援事業

障がいを持つ子ども達を対象に、スポーツを通じて、心身の健康づくりと同世代の子どもたちとの交流を図ることを目的として、スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定締結（H24.7.5）等に基づき、野球教室の開催やスポーツキャンプ及び指導員派遣によるスポーツ指導を実施しました。なお、例年開催のチアダンス教室は、台風19号災害により練習ができなく中止となりました。

事業内容		開催日	実施回数	参加人数
野球教室	松本養護学校	5月9日	4回	138名
	稲荷山養護学校	6月4日		
	長野ろう学校	6月25日		
	花田養護学校	7月19日		
わくわくスポーツ体験会（安曇野市）		8月12日	1回	8名
ウインターキャンプ（車山高原）		R2年2月22～23日	1回	41名
指導員派遣	スキー教室（長野市立山王小）	R2年1月17日	1回	3名
	〃（佐久市立泉小）	R2年1月17日	1回	1名
	〃（長野市立通明小）	R2年1月22日	1回	1名
	〃（長野市立共和小）	R2年1月23日	1回	2名
	〃（外国籍小学生）	R2年1月27日	1回	1名
	〃（兵庫県立姫路商業高）	R2年2月3日～4日	1回	1名
	〃（長野市立篠ノ井西小）	R2年年2月5日	1回	2名

(2) 障がい者スポーツ指導者派遣事業

年間を通して、障がい者スポーツ指導員を、学校、施設、地域等へ派遣し、障がい者、高齢者等の地域におけるスポーツ活動を通じた健康づくりを支援しました。

(3) スポーツ用具貸出し事業

年間を通して、協会で所有しているスポーツ用具等を、要望のあった学校、地域へ貸し出して、スポーツ活動を支援しました。（2019年度スポーツ用具等貸し出し件数：72件）

(4) 連携協力協定による連携

地域連携による障がい者スポーツの振興と、学生のキャリアアップを図るため、清泉女学院大学・同短期大学との間で締結（H19.8.7）した連携協定に基づき、ボランティア体験会（長野車いすマラソン大会、県障がい者スポーツ大会等）を通じて活動への参加を進めました。

12 障がい者スポーツアスリート講師派遣事業

次代担う小学生・中学生・高校生等に障がい者スポーツや障がいへの理解を深めてもらうことを目的に、障がい者アスリートを小学校・中学校・高校等へ派遣し、講演会、交流会を開催しました。（2019年度：講師3名、派遣先11小・中・高校等）

13 トップアスリート支援事業

2019年度は、デフリンピック競技大会に出場するトップアスリートに対し、支援金を交付して大会での活躍を応援することで、障がい児者へのスポーツへの取り組み意欲を喚起しました。

競技大会名	選手氏名	交付年月日	支援金額
第19回冬季デフリンピック（イタリア）	中村 晃大	R1. 11. 20	50,000円

14 情報発信、PR事業

障がい者スポーツ及び協会の活動に関する情報発信、PR活動を行いました。

- (1) 情報提供を行うため、「スポーツ協会だより」を3回発行し関係者に配布しました。
(第42号：令和元年6月発行、第43号：12月発行、第44号：令和2年3月発行)
- (2) 協会ホームページにより、年間を通して情報発信をしました。
- (3) 年間を通して、大会、講習会等の開催情報を競技団体等に提供しました。

15 障がい者スポーツ表彰事業

県内の障がい者スポーツの振興に功績のあった個人、団体を対象に、その功績を称え表彰を行います。（表彰は令和2年6月10日）

特別功労章	石澤 一芳（飯山市）		
功労章	鈴木 文雄（長野市）	原 拓磨（上田市）	藤森 正廣（諏訪市）
	宮澤 容子（小谷村）	（一社）長野市開発公社飯綱高原スキー場（長野市）	
特別賞	中村 晃大（松川村）		
特別表彰	古田 英士（飯田市）		

（7名1団体）

16 寄附の受領

- (1) セイコーエプソン株式会社様から、地域における障がい者スポーツの普及振興、キッズ支援等に対して、7月31日に寄附金を受けました。
- (2) （一社）生命保険協会 長野県協会様から、障がい者スポーツの普及振興等に対して、11月28日に寄附金を受けました。
- (3) 株式会社矢花様から、地方創生応援私募債手数料の一部割引分を活用して、10月1日に寄附金を受けました。
- (4) 株式会社サンジュニア様から、地方創生応援私募債手数料の一部割引分を活用して、令和2年1月14日に寄附金を受けました。

決 算 報 告 書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

貸借対照表

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	35,160,287	35,062,515	97,772
未収金	625,334	16,000	609,334
流動資産合計	35,785,621	35,078,515	707,106
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	3,433,546	2,919,918	513,628
車いすマラソン積立資産	400,000	0	400,000
特定資産合計	3,833,546	2,919,918	913,628
(3)その他固定資産			
車両運搬具	5,055,700	1,693,029	3,362,671
什器備品	3	258,049	△ 258,046
保証金	29,430	12,500	16,930
その他固定資産合計	5,085,133	1,963,578	3,121,555
固定資産合計	8,918,679	4,883,496	4,035,183
資産合計	44,704,300	39,962,011	4,742,289
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,622,024	8,961,471	1,660,553
流動負債合計	10,622,024	8,961,471	1,660,553
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,433,546	2,919,918	513,628
固定負債合計	3,433,546	2,919,918	513,628
負債合計	14,055,570	11,881,389	2,174,181
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	30,648,730	28,080,622	2,568,108
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(400,000)	(0)	(400,000)
正味財産合計	30,648,730	28,080,622	2,568,108
負債及び正味財産合計	44,704,300	39,962,011	4,742,289

正味財産増減計算書

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	28	25	3
事業収益			
受取地方公共団体委託収益	1,098,334	1,292,000	△ 193,666
受取日障スポ委託収益	1,000,000	1,000,000	0
事業収益計	2,098,334	2,292,000	△ 193,666
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	35,335,523	40,335,401	△ 4,999,878
受取負担金			
受取負担金	16,567,000	16,519,000	48,000
受取寄付金			
受取寄付金	3,621,000	3,773,000	△ 152,000
雑収益			
受取利息	1,152	1,150	2
雑収益	1,491,737	1,082,350	409,387
雑収益計	1,492,889	1,083,500	409,389
経常収益計	59,114,774	64,002,926	△ 4,888,152
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	12,717,301	12,527,363	189,938
臨時雇賃金	0	81,600	△ 81,600
退職給付費用	391,385	420,709	△ 29,324
福利厚生費	1,506,503	1,401,147	105,356
旅費交通費	4,622,953	11,689,930	△ 7,066,977
通信運搬費	937,503	1,020,267	△ 82,764
減価償却費	847,341	646,525	200,816
消耗什器備品費	383,616	0	383,616
消耗品費	5,338,389	6,237,890	△ 899,501
修繕費	277,112	76,913	200,199
印刷製本費	1,777,022	1,386,883	390,139
燃料費	99,355	98,461	894
光熱水料費	90,358	113,905	△ 23,547
賃借料	227,311	244,458	△ 17,147
保険料	439,940	319,700	120,240
諸謝金	1,706,050	1,583,750	122,300
租税公課	32,900	9,200	23,700
支払負担金	2,217,930	2,339,559	△ 121,629
支払助成金	6,354,492	6,378,100	△ 23,608
委託費	10,962,256	10,029,837	932,419
支払手数料	282,806	187,276	95,530
雑費	78,800	83,600	△ 4,800
事業費計	51,291,323	56,877,073	△ 5,585,750

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	42,000	42,000	0
給料手当	4,404,791	3,992,962	411,829
退職給付費用	122,243	81,116	41,127
福利厚生費	692,565	691,845	720
旅費交通費	80,220	155,027	△ 74,807
通信運搬費	161,966	146,858	15,108
減価償却費	287,632	163,270	124,362
消耗品費	481,286	352,240	129,046
修繕費	120,602	22,166	98,436
印刷製本費	36,953	27,050	9,903
燃料費	44,581	32,422	12,159
光熱水料費	44,103	55,596	△ 11,493
賃借料	82,775	81,266	1,509
保険料	211,260	109,830	101,430
諸謝金	0	4,000	△ 4,000
租税公課	187,200	48,350	138,850
支払負担金	2,960	2,960	0
支払手数料	503,044	437,566	65,478
雑費	16,500	0	16,500
管理費計	7,522,681	6,446,524	1,076,157
経常費用計	58,814,004	63,323,597	△ 4,509,593
評価損益等調整前当期経常増減額	300,770	679,329	△ 378,559
当期経常増減額	300,770	679,329	△ 378,559
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
受取保険金	3,670,000	0	3,670,000
経常外収益計	3,670,000	0	3,670,000
(2) 経常外費用			
災害損失			
災害損失	1,402,662	0	1,402,662
経常外費用計	1,402,662	0	1,402,662
当期経常外増減額	2,267,338	0	2,267,338
税引前当期一般正味財産増減額	2,568,108	679,329	1,888,779
当期一般正味財産増減額	2,568,108	679,329	1,888,779
一般正味財産期首残高	28,080,622	27,401,293	679,329
一般正味財産期末残高	30,648,730	28,080,622	2,568,108
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	30,648,730	28,080,622	2,568,108

正味財産増減計算書内訳表

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 等消去	合計
	障がい者スポーツ 普及振興事業	車いすマラソン 大会事業	共 通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益							
特定資産受取利息	0	0	0	0	28	0	28
事業収益							
受取地方公共団体委託収益	1,098,334	0	0	1,098,334	0	0	1,098,334
受取日障スポ委託収益	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
事業収益計	2,098,334	0	0	2,098,334	0	0	2,098,334
受取補助金等							
受取地方公共団体補助金	16,063,701	0	9,294,319	25,358,020	9,977,503	0	35,335,523
受取負担金							
受取負担金	330,000	16,087,000	0	16,417,000	150,000	0	16,567,000
受取寄付金							
受取寄付金	3,621,000	0	0	3,621,000	0	0	3,621,000
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	1,152	0	1,152
雑収益	480,306	416,772	0	897,078	594,659	0	1,491,737
雑収益計	480,306	416,772	0	897,078	595,811	0	1,492,889
経常収益計	22,593,341	16,503,772	9,294,319	48,391,432	10,723,342	0	59,114,774
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	1,838,895	2,624,167	8,254,239	12,717,301	0	0	12,717,301
退職給付費用	0	0	391,385	391,385	0	0	391,385
福利厚生費	0	395,513	1,110,990	1,506,503	0	0	1,506,503
旅費交通費	4,081,173	311,070	230,710	4,622,953	0	0	4,622,953
通信運搬費	466,968	138,703	331,832	937,503	0	0	937,503
減価償却費	0	0	847,341	847,341	0	0	847,341
消耗什器備品費	0	383,616	0	383,616	0	0	383,616
消耗品費	2,965,771	1,386,570	986,048	5,338,389	0	0	5,338,389
修繕費	30,024	0	247,088	277,112	0	0	277,112
印刷製本費	643,329	1,057,984	75,709	1,777,022	0	0	1,777,022
燃料費	8,018	0	91,337	99,355	0	0	99,355
光熱水料費	0	0	90,358	90,358	0	0	90,358
貸借料	40,660	17,064	169,587	227,311	0	0	227,311
保険料	372,711	67,229	0	439,940	0	0	439,940
諸謝金	1,508,050	198,000	0	1,706,050	0	0	1,706,050
租税公課	32,900	0	0	32,900	0	0	32,900
支払負担金	2,187,930	30,000	0	2,217,930	0	0	2,217,930
支払助成金	6,354,492	0	0	6,354,492	0	0	6,354,492
委託費	44,000	10,918,256	0	10,962,256	0	0	10,962,256
支払手数料	265,842	16,964	0	282,806	0	0	282,806
雑費	78,800	0	0	78,800	0	0	78,800
事業費計	20,919,563	17,545,136	12,826,624	51,291,323	0	0	51,291,323
管理費							
役員報酬	0	0	0	0	42,000	0	42,000
給料手当	0	0	0	0	4,404,791	0	4,404,791
退職給付費用	0	0	0	0	122,243	0	122,243
福利厚生費	0	0	0	0	692,565	0	692,565
旅費交通費	0	0	0	0	80,220	0	80,220
通信運搬費	0	0	0	0	161,966	0	161,966
減価償却費	0	0	0	0	287,632	0	287,632
消耗品費	0	0	0	0	481,286	0	481,286
修繕費	0	0	0	0	120,602	0	120,602
印刷製本費	0	0	0	0	36,953	0	36,953
燃料費	0	0	0	0	44,581	0	44,581
光熱水料費	0	0	0	0	44,103	0	44,103
貸借料	0	0	0	0	82,775	0	82,775
保険料	0	0	0	0	211,260	0	211,260
租税公課	0	0	0	0	187,200	0	187,200
支払負担金	0	0	0	0	2,960	0	2,960
支払手数料	0	0	0	0	503,044	0	503,044
雑費	0	0	0	0	16,500	0	16,500
管理費計	0	0	0	0	7,522,681	0	7,522,681
経常費用計	20,919,563	17,545,136	12,826,624	51,291,323	7,522,681	0	58,814,004
評価損益等調整前当期経常増減額	1,673,778	△ 1,041,364	△ 3,532,305	△ 2,899,891	3,200,661	0	300,770
当期経常増減額	1,673,778	△ 1,041,364	△ 3,532,305	△ 2,899,891	3,200,661	0	300,770
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
その他の経常外収益							
受取保険金	0	0	0	0	3,670,000	0	3,670,000
経常外収益計	0	0	0	0	3,670,000	0	3,670,000
(2) 経常外費用							
災害損失							
災害損失	0	0	0	0	1,402,662	0	1,402,662
経常外費用計	0	0	0	0	1,402,662	0	1,402,662
当期経常外増減額	0	0	0	0	2,267,338	0	2,267,338
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,673,778	△ 1,041,364	△ 3,532,305	△ 2,899,891	5,467,999	0	2,568,108
税引前当期一般正味財産増減額	1,673,778	△ 1,041,364	△ 3,532,305	△ 2,899,891	5,467,999	0	2,568,108
当期一般正味財産増減額	1,673,778	△ 1,041,364	△ 3,532,305	△ 2,899,891	5,467,999	0	2,568,108
一般正味財産期首残高	12,598,230	3,517,346	△ 28,150,826	△ 12,035,250	40,115,872	0	28,080,622
一般正味財産期末残高	14,272,008	2,475,982	△ 31,683,131	△ 14,935,141	45,583,871	0	30,648,730
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,272,008	2,475,982	△ 31,683,131	△ 14,935,141	45,583,871	0	30,648,730

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具、什器備品 …………… 定額法によっております。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				0
退職給付引当資産	2,919,918	513,628		3,433,546
車いすマラソン積立資産	0	400,000		400,000
小 計	2,919,918	913,628	0	3,833,546
合 計	2,919,918	913,628	0	3,833,546

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0			
特定資産				
退職給付引当資産	3,433,546			3,433,546
車いすマラソン積立資産	400,000		400,000	
小 計	3,833,546	0	400,000	3,433,546
合 計	3,833,546	0	400,000	3,433,546

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	5,642,260	586,560	5,055,700
什器備品	934,200	934,197	3
合 計	6,576,460	1,520,757	5,055,703

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
		0	0	0	0	—
		0	0	0	0	—
合 計		0	0	0		

6 重要な後発事象

該当ありません

附属明細書

1 基本財産の増減明細

財務諸表に対する注記2基本財産の増減額及びその残高のとおりである。

財 産 目 録

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金	八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	22,553,282
		八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	1,093,675
	定期預金	八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	11,513,330
	未収入金	寄附金1件 委託料2件他		625,334
流動資産合計				35,785,621
(固定資産)				
特定資産				
	退職給付引当資産	八十二銀行 朝陽支店	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	3,433,546
	車いすマラソン積立資産	八十二銀行 朝陽支店	車いすマラソンコース検定費用に備えたもの	400,000
その他固定資産				
	車両運搬具	エスクァイア 1台 ミニキャブバン 2台	公益目的事業として67.2%、法人本部として32.8%使用している	5,055,700
	什器備品	競技用車いす 3台	公益目的事業資産であり公益目的事業で使用している	3
	保証金	車両リサイクル預託金	公益目的事業として67.2%、法人本部として32.8%使用している	29,430
固定資産合計				8,918,679
資産合計				44,704,300
(流動負債)				
	未払金	長野県 補助金返納額		5,348,861
		競技団体助成金 13件		4,605,716
		その他		667,447
流動負債合計				10,622,024
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	3,433,546
固定負債合計				3,433,546
負債合計				14,055,570
正味財産				30,648,730

監査報告書

公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会
理事長 三村 一郎 様

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会の事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該公益財団法人の事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該公益財団法人の事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和2年5月28日

公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

監事 内村孝英

公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

監事 竹重知幸